

公立高等学校配置計画

(平成21年度～23年度)

平成 2 0 年 9 月

北海道教育委員会

目 次

公立高等学校配置計画（平成21年度～23年度）策定の考え方

1 趣旨	1
2 中卒者数の見込み	1
3 基本的考え方	1
4 公立高等学校配置計画（平成21年度～23年度）の概要	2
5 配置計画の変更	3

公立高等学校配置計画（平成21年度～23年度）内容

1 中学校卒業生数	4
2 欠員の状況	4
3 定員及び中学校卒業生に対する割合	4
4 配置計画（平成21年度～23年度）の学校別内訳	5

公立高等学校配置計画（平成21年度～23年度）学区別個表

石狩学区	11
渡島学区	13
檜山学区	14
後志学区	15
空知南学区	16
空知北学区	17
上川南学区	18
上川北学区	19
留萌学区	20
宗谷学区	21
網走中学区	22
網走東学区	23
網走西学区	24
胆振西学区	25
胆振東学区	26
日高学区	27
十勝学区	28
釧路学区	29
根室学区	30

公立高等学校配置計画（平成21年度～23年度）策定の考え方

1 趣旨

「公立高等学校配置計画」（以下、「配置計画」という。）は、高等学校進学希望者数に見合った定員を確保することを基本として、中学校卒業者数（以下、「中卒者数」という。）の状況を踏まえ、生徒の多様な個性、進路動向などに対応した学校・学科の配置や規模の適正化を図るために、平成21年度から23年度までの高校配置の計画を策定するとともに、平成24年度から27年度までの見通しを示したものである。

2 中卒者数の見込み

本道の中卒者数は、平成21年に50,561人、平成22年に51,394人、平成23年に48,650人となり、その後も、総じて減少傾向にある。

3 基本的考え方

配置計画の策定に当たっては、平成18年8月に策定した「新たな高校教育に関する指針」（以下、「新たな指針」という。）に基づき、中卒者数の増減に適切に対応し、教育水準の維持向上などを図る観点から、地域の実情、私立高校の配置状況等を考慮しながら定員の調整や学校の再編整備等を行うとともに、生徒の多様な学習ニーズに対応するため、次のとおり新しい高校づくり等を推進する。

(1) 地域キャンパス校の導入

他の高校への通学が困難な地域を抱え、かつ地元からの進学率が高い（普通科はおよそ1/2、専門学科はおよそ1/4）第1学年1学級の高校を地域キャンパス校とし、センター校から出張授業や通信機器を活用した教育活動への支援等を行い、教育環境の充実を図る。

(2) 総合学科の設置

生徒の多様な能力・適性、興味・関心、進路希望等に応じて、普通教育と専門教育に関する多様な科目を選択して学ぶことができ、幅広い進路希望に対応が可能となる総合学科の設置を再編にあわせて進める。

(3) 普通科単位制の導入

学年による教育課程の区分を設けず、高校の生徒が必ず学ばなければならない科目のほか、学校が開設した多数の選択科目の中から、興味・関心や進路希望等に応じて自分で科目を選択し、主体的な学習が可能となる単位制の導入を進める。

(4) フィールド制の導入

普通科の特色づくりとして、まとまりのある分野の科目群をフィールドとして設定し、興味・関心や進路希望等に応じて自分でフィールドを選択して学習することが可能となるフィールド制の導入を進める。

(5) 職業学科の学科転換

産業構造の変化や学科の配置状況、生徒の進路動向などを考慮し、職業学科の学科転換を図る。

(6) 産業キャンパス

産業教育施設や実習地などを有効に活用するため、職業学科を含めた再編の際にあわせて検討する。

4 公立高等学校配置計画（平成21年度～23年度）の概要

昨年決定した平成21年度及び平成22年度の計画を一部変更するとともに、新たに平成23年度の配置計画を策定する。

(1) 学級定員

「公立高等学校の適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律」に基づき、1学級の定員は40人とする。

(2) 平成21年度～22年度(平成19年度決定)高校配置計画の変更

ア 全日制課程

(ア) 学級増減

平成20年度の入学者選抜の結果、第2次募集後に1学級相当以上の欠員を生じ、それぞれ1学級の減を行った8校のうち、生徒数の増が見込まれる江差高校、佐呂間高校及び雄武高校については、平成21年度にそれぞれ1学級の増を行う。

また、平成21年度に学級減を実施する稚内商工高校について、学級減とする学科を商業科から事務情報科に変更する。

(イ) 地域キャンパス校の導入

平成20年度の入学者選抜の結果や今後の中卒者数の状況などを考慮し、平成21年度から新たに常呂高校及び清里高校を地域キャンパス校とする。

(ウ) 総合学科の設置

平成21年度に剣淵高校(町立)に新たに設置する。

(エ) 普通科単位制の導入

平成21年度に札幌白石高校及び静内高校に、平成22年度に倶知安高校に新たに導入する。

(オ) フィールド制の導入

平成21年度に北見緑陵高校に新たに導入する。

(カ) 中高一貫教育

連携型中高一貫教育を導入している上ノ国高校について、平成20年度から1学年1学級となったことから、平成21年度末で連携型中高一貫教育を終了する。

イ 定時制課程

平成20年度の第1学年の生徒数が10人未満となり、その後も生徒数の増が見込まれない札幌工業高校について、平成21年度に1学級の減を行う。

(3) 平成23年度高校配置計画

ア 全日制課程

(ア) 学級増減

各通学区域ごとに、中卒者数を基礎として、生徒の進路動向や学校・学科の配置状況、各学校の在籍状況などを総合的に勘案し、再編も含め、34校で63学級の減を行うとともに、再編後の新設校4校で22学級の増を行う。

(イ) 再編整備等

同一市町村に複数の高校が設置され、かつ今後の中卒者数の減少により将来的に望ましい学校規模の維持が困難と見込まれる美唄市内、稚内市内及び美幌町内において、生徒の学習環境の充実を図る観点から再編整備を行うとともに、中卒者数の減少が著しい札幌市内において、一定の学校規模を維持し幅広い教育課程の編成・実施を図る観点から、再編整備を実施する。

なお、今後においても、都市部において複数の高校が設置されている場合、望ましい規模の学校についても地域の実情などに応じて再編整備を実施する。

(ウ) 総合学科の設置

美唄市内において、再編にあわせて設置する。

(エ) 普通科単位制の導入

北広島高校、小樽桜陽高校及び遠軽高校に導入する。

(オ) フィールド制の導入

札幌市内において、再編にあわせて導入する。

イ 定時制課程

第1学年の在籍者が10人未満となり、その後も生徒数の増が見込まれない高校が所在する小樽市内において、再編を行う。

5 配置計画の変更

配置計画を策定した後、急激な中卒者数の増減や生徒の進路動向に大きな変動が生じた場合など、通学区域における中卒者の進路動向等を見極めて、毎年度再検討するほか、次の(1)～(3)に掲げる場合にあっては配置計画を変更することとする。

- (1) 入学者選抜における第2次募集の合格発表後、配置計画で示した募集人員に対し1学級相当以上の欠員が生じ、学級減となる場合。
- (2) 5月1日現在の第1学年の在籍者が新たな指針に示した人数要件に該当し、その後も生徒数の増が見込まれない場合。
- (3) 市町村立高校について、当該市町村において募集人員等の変更を行った場合。

公立高等学校配置計画（平成21年度～23年度）内容

1 中学校卒業生数

平成20年（実績）	52,339人	（対前年比 991人減少）
平成21年（推計）	50,561人	（対前年比 1,778人減少）
平成22年（推計）	51,394人	（対前年比 833人増加）
平成23年（推計）	48,650人	（対前年比 2,744人減少）

2 欠員の状況(平成20年5月1日現在)

公立高等学校全日制	公立高等学校定時制	私立高等学校	合計
2,490人 (-237人)	990人 (-194人)	2,439人 (165人)	5,919人 (-266人)

()は対前年増減

3 定員及び中学校卒業生に対する割合

区 分		公 立			高等専門学校	私立	計	
		全日制	定時制	中等教育学校				
平成 20 年度	定 員 (人)	40,240	2,760	80	760	13,186	57,026	
	割 合 (%)	76.9	5.3	0.2	1.5	25.2	109.0	
公立 高 等 学 校 配 置 計 画	平成 21 年度	学 級 増 (人)	120	0	0	0	0	120
		学 級 減 (人)	-480	-40	0	0	-160	-680
		新 設 (人)	520	0	0	0	0	520
		廃 止 (人)	-800	-40	0	0	0	-840
		差引増減 (人)	-640	-80	0	0	-160	-880
		定 員 (人)	39,600	2,680	80	760	13,026	56,146
		割 合 (%)	78.3	5.3	0.2	1.5	25.8	111.0
平成 22 年度	学 級 増 (人)	440	0	0	0	0	440	
	学 級 減 (人)	-200	0	0	0	0	-200	
	新 設 (人)	160	0	0	0	0	160	
	廃 止 (人)	-280	0	0	0	0	-280	
	差引増減 (人)	120	0	0	0	0	120	
	定 員 (人)	39,720	2,680	80	760	13,026	56,266	
	割 合 (%)	77.3	5.2	0.2	1.5	25.3	109.5	
平成 23 年度	学 級 増 (人)	0	0	0	0	0	0	
	学 級 減 (人)	-1,200	0	0	0	0	-1,200	
	新 設 (人)	880	0	0	0	0	880	
	廃 止 (人)	-1,320	-40	0	0	0	-1,360	
	差引増減 (人)	-1,640	-40	0	0	0	-1,680	
	定 員 (人)	38,080	2,640	80	760	13,026	54,586	
	割 合 (%)	78.3	5.4	0.2	1.6	26.8	112.2	

私立の定員調整については、平成21年度分のみ記載。

4 配置計画（平成21年度～23年度）の学校別内訳
平成20年度入学者選抜における第2次募集後の学級減

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学科)	募集学級数		学級増減数	1学年総学級数
						実施前	実施後		
H20	檜 山	道	江 差	全	普 通	4	3	- 1	4学級 3学級
			後 志	道	岩 内	全	普 通	4	3
	網 走 中	道	佐 呂 間	全	普 通	2	1	- 1	2学級 1学級
			常 呂	全	普 通	2	1	- 1	2学級 1学級
	網 走 東	道	清 里	全	普 通	2	1	- 1	2学級 1学級
			小 清 水	全	普 通	2	1	- 1	2学級 1学級
	網 走 西	道	雄 武	全	普 通	2	1	- 1	2学級 1学級
日 高	道	様 似	全	商 業	2	1	- 1	2学級 1学級	
計			8校					- 8 (- 3 2 0)	

平成21～23年度高校配置計画 / 全日制課程

(1) 学級増減

学級増(学校名の前印は、平成19年度に決定した配置計画からの変更。)

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学科)	募集学級数		学級増減数	1学年総学級数
						実施前	実施後		
H21	檜 山	道	江 差	全	普 通	3	4	+ 1	3学級 4学級
			網 走 中	道	佐 呂 間	全	普 通	1	2
	網 走 西	道	雄 武	全	普 通	1	2	+ 1	1学級 2学級
	(小計)			3校					+ 3
H22	石 狩	道	札 幌 東 陵	全	普 通	7	8	+ 1	7学級 8学級
			札 幌 東 豊	全	普 通	7	8	+ 1	7学級 8学級
			札 幌 篠 路	全	普 通	7	8	+ 1	7学級 8学級
			札 幌 拓 北	全	普 通	7	8	+ 1	7学級 8学級
			札 幌 西 陵	全	普 通	7	8	+ 1	7学級 8学級
			札 幌 稲 西	全	普 通	6	7	+ 1	6学級 7学級
			千 歳 北 陽	全	普 通	7	8	+ 1	7学級 8学級
	釧 路	道	釧 路 湖 陵	全	普 通	5	6	+ 1	6学級 7学級
			釧 路 商 業	全	情 報 処 理	1	2	+ 1	5学級 6学級
			釧 路 工 業	全	土 木	1	2	+ 1	6学級 7学級
			釧 路 東	全	普 通	4	5	+ 1	4学級 5学級
(小計)			11校					+ 11	
H23	-								
計			14校					+ 14 (+ 5 6 0)	

学級減(学校名の前印は、平成19年度に決定した配置計画からの変更。)

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学科)	募集学級数		学級増減数	1学年総学級数
						実施前	実施後		
H21	石 狩	道	札 幌 篠 路	全	普 通	8	7	- 1	8学級 7学級
			札 幌 拓 北	全	普 通	8	7	- 1	8学級 7学級
			札 幌 西 陵	全	普 通	8	7	- 1	8学級 7学級
	後 志	道	小 樽 桜 陽	全	普 通	7	6	- 1	7学級 6学級
	宗 谷	道	稚 内 商 工	全	事 務 情 報	1	0	- 1	3学級 2学級
	網 走 中	道	北 見 緑 陵	全	普 通	6	5	- 1	6学級 5学級
			十 勝	道	帯 広 柏 葉	全	普 通	8	7
	釧 路	道	帯 広 三 条	全	普 通	8	7	- 1	8学級 7学級
			釧 路 湖 陵	全	普 通	6	5	- 1	7学級 6学級
			釧 路 商 業	全	情 報 処 理	2	1	- 1	6学級 5学級
			釧 路 工 業	全	土 木	2	1	- 1	7学級 6学級
	(小計)			12校					- 12

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学校)	募集学級数		学級増減数	1学年総学級数
						実施前	実施後		
H 2 2	渡 島	道	函館商業	全	(学科転換)	6	5	- 1	6学級 5学級
	空知南	道	美唄工業	全	建 築	1	0	- 1	3学級 2学級
	網走西	道	遠 軽	全	普 通	6	5	- 1	6学級 5学級
	胆振西	道	室蘭工業	全	(学科転換)	6	5	- 1	6学級 5学級
	胆振東	道	追 分	全	普 通	2	1	- 1	2学級 1学級
	(小計)		5校					- 5	
H 2 3	石 狩	道	札幌南陵	全	普 通	8	6	- 2	8学級 6学級
		道	札幌白陵	全	普 通	6	4	- 2	6学級 4学級
		道	札幌厚別	全	普 通	8	6	- 2	8学級 6学級
		道	札幌真栄	全	普 通	8	6	- 2	8学級 6学級
		道	札幌篠路	全	普 通	8	7	- 1	8学級 7学級
		道	札幌拓北	全	普 通	8	7	- 1	8学級 7学級
		道	江 別	全	普 通	6	5	- 1	9学級 8学級
		道	野 幌	全	普 通	9	8	- 1	9学級 8学級
		道	大 麻	全	普 通	9	8	- 1	9学級 8学級
	渡 島	道	函館西	全	普 通	5	4	- 1	5学級 4学級
		道	函館稜北	全	普 通	5	4	- 1	5学級 4学級
		道	長万部	全	商 業	1	0	- 1	2学級 1学級
	後 志	道	小樽商業	全	商 業	2	1	- 1	4学級 3学級
		道	小樽工業	全	情報技術	1	0	- 1	4学級 3学級
	空知北	道	滝川工業	全	土 木	1	0	- 1	3学級 2学級
		道	旭川東栄	全	普 通	5	4	- 1	5学級 4学級
	上 川 南	道	富良野	全	普 通	5	4	- 1	5学級 4学級
		道	留萌千望	全	電気システム	1	0	- 1	3学級 2学級
	胆振西	道	伊 達	全	普 通	5	4	- 1	5学級 4学級
		道	釧路湖陵	全	普 通	6	5	- 1	7学級 6学級
	釧 路	道	釧路江南	全	普 通	7	6	- 1	7学級 6学級
		道	釧路商業	全	情報処理	2	1	- 1	6学級 5学級
		道	釧路工業	全	土 木	2	1	- 1	7学級 6学級
		道	釧路東	全	普 通	5	4	- 1	5学級 4学級
	根 室	道	根 室 西	全	普 通	3	2	- 1	3学級 2学級
		(小計)		26校					- 30
計			43校					- 47 (- 1,880)	

(2) 再編統合等

再編統合

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学校)	募集学級数		学級増減数	1学年総学級数
						実施前	実施後		
H 2 1	上 川 南	道	旭川南(母体校)	全	普 通	5	0	- 5	5学級 0学級
		市	旭川北都商業	全	商 業	3	0	- 3	3学級 0学級
		道	新設校	全	総 合	0	6	+ 6	0学級 6学級
	上 川 北	道	名寄光凌(母体校)	全	生活文化	1	0	- 1	3学級 0学級
				全	電子機械	1	0	- 1	
				全	建築システム	1	0	- 1	
		道	名寄農業	全	酪 農	1	0	- 1	2学級 0学級
				全	生産科学	1	0	- 1	
				全	生活文化	0	1	+ 1	
	道	新設校	全	電子機械	0	1	+ 1	0学級 4学級	
			全	建築システム	0	1	+ 1		
			全	酪農科学	0	1	+ 1		
			全	酪農科学	0	1	+ 1		
	釧 路	道	厚岸水産(母体校)	全	海洋資源	1	0	- 1	1学級 0学級
		道	厚岸潮見	全	普 通	2	0	- 2	2学級 0学級
道		新設校	全	海洋資源	0	1	+ 1	0学級 3学級	
全	普 通	0	2	+ 2					
	(小計)		再編に伴う募停校6校、再編統合による新設校3校					- 3 (16学級の減、新設校で13学級の増)	

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学校)	募集学級数		学級増減数	1学年総学級数
						実施前	実施後		
H 2 2	後 志	道	仁 木 商 業	全	商 業	2	0	- 2	2学級 0学級
		道	古 平	全	普 通	1	0	- 1	1学級 0学級
		道	余 市(母体校)	全	普 通	1	0	- 1	2学級 0学級
				全	園 芸	1	0	- 1	
	道	新 設 校	全	總 合	0	4	+ 4	0学級 4学級	
	(小計)		再編に伴う募集校3校、再編統合による新設校1校					- 1 (5学級の減、新設校で4学級の増)	
H 2 3	石 狩	道	札 幌 稻 西	全	普 通	7	0	- 7	7学級 0学級
		道	札 幌 稻 北(母体校)	全	普 通	7	0	- 7	7学級 0学級
		道	新 設 校	全	普 通	0	7	+ 7	0学級 7学級
	空 知 南	道	美 唄	全	普 通	2	0	- 2	5学級 0学級
				全	情 報 シ ス テ ム	1	0	- 1	
				全	食 品 シ ス テ ム	1	0	- 1	
				全	生 活 デ ザ イ ン	1	0	- 1	
		道	美 唄 工 業	全	電 子 機 械	1	0	- 1	2学級 0学級
				全	電 気 シ ス テ ム	1	0	- 1	
	道	新 設 校(母体校検討)	全	總 合	0	5	+ 5	0学級 5学級	
	宗 谷	道	稚 内(母体校)	全	普 通	4	0	- 4	5学級 0学級
				全	衛 生 看 護	1	0	- 1	
		道	稚 内 商 工	全	機 械	1	0	- 1	2学級 0学級
				全	商 業	1	0	- 1	
				全	(学科構成検討)	0	5	+ 5	
	道	新 設 校	全	衛 生 看 護	0	1	+ 1	0学級 6学級	
	網 走 中	道	美 幌	全	普 通	2	0	- 2	2学級 0学級
		道	美 幌 農 業(母体校)	全	生 活 科 学	1	0	- 1	3学級 0学級
				全	農 業 科 学	1	0	- 1	
				全	食 品 科 学	1	0	- 1	
		道	新 設 校	全	普 通	0	2	+ 2	0学級 4学級
				全	学 科 転 換(農 業)	0	2	+ 2	
		(小計)		再編に伴う募集校8校、再編統合による新設校4校					- 11 (33学級の減、新設校で22学級の増)
	計		再編に伴う募集校17校 再編統合校8校					- 15 (-600)	

再編に伴う新設校は(母体校)と表示した校舎を活用する。

募集停止

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学校)	募集学級数		学級増減数	1学年総学級数
						実施前	実施後		
H 2 1	石 狩	道	浜 益	全	普 通	1	0	- 1	1学級 0学級
	空 知 南	道	由 仁 商 業	全	商 業	1	0	- 1	1学級 0学級
	上 川 南	道	愛 別	全	普 通	1	0	- 1	1学級 0学級
	留 萌	道	増 毛	全	普 通	1	0	- 1	1学級 0学級
		(小計)		4校					- 4
H 2 2	渡 島	道	木 古 内	全	普 通	1	0	- 1	1学級 0学級
	空 知 南	道	三 笠	全	普 通	1	0	- 1	1学級 0学級
		(小計)		2校					- 2
H 2 3					-				
	計		6校					- 6 (-240)	

(3) 地域キャンパス校の導入(学校名の前の 印は、平成19年度に決定した配置計画からの変更。)

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学科)	募集学級数	センター校	備 考
H 2 1	渡 島	道	熊 石	全	普 通	1	八 雲	
	後 志	道	寿 都	全	普 通	1	岩 内	
	宗 谷	道	豊 富	全	普 通	1	稚 内	
	網 走 中	道	常 呂	全	普 通	1	北見北斗	
	網 走 東	道	清 里	全	普 通	1	網走南ヶ丘	
	網 走 西	道	興 部	全	普 通	1	紋 別	
	胆 振 東	道	穂 別	全	普 通	1	苫小牧西	
	(小計)		7校				7校	
H 2 2					-			
H 2 3					-			
	計		7校				7校	

(4) 総合学科の設置(学校名の前の 印は、平成19年度に決定した配置計画からの変更。)

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	募集学級数	備 考
H 2 1	上 川 南	道	新 設 校	全	6	旭川南・旭川北都商業の再編
	上 川 北	町	剣 淵	全	1	
		(小計)	2校			
H 2 2	後 志	道	新 設 校	全	4	仁木商業・古平・余市の再編
		(小計)	1校			
H 2 3	空 知 南	道	新 設 校	全	5	美唄・美唄工業の再編
		(小計)	1校			
	計		4校			

(5) 普通科単位制の導入(学校名の前の 印は、平成19年度に決定した配置計画からの変更。)

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	募集学級数	備 考
H 2 1	石 狩	道	札幌白石	全	8	
	網 走 中	道	北見柏陽	全	6	
	日 高	道	静 内	全	5	
		(小計)	3校			
H 2 2	後 志	道	倶知安	全	5	
	空 知 南	道	岩見沢西	全	4	
	胆 振 東	道	苫小牧南	全	5	
		(小計)	3校			
H 2 3	石 狩	道	北 広 島	全	8	
	後 志	道	小樽桜陽	全	6	
	網 走 西	道	遠 軽	全	5	
		(小計)	3校			
	計		9校			

(6) フィールド制の導入(学校名の前の 印は、平成19年度に決定した配置計画からの変更。)

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	募集学級数	備 考
H 2 1	石 狩	道	札幌平岡	全	8	
		道	札幌丘珠	全	8	
	網 走 中	道	北見緑陵	全	5	
		(小計)	3校			
H 2 2					-	
H 2 3	石 狩	道	新 設 校	全	7	札幌稲西・札幌稲北の再編
		(小計)	1校			
	計		4校			

(7) 職業学科の学科転換(再編によるものを除く)(学校名の前の 印は、平成19年度に決定した配置計画からの変更。)

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学科)	募集学級数		学級増減数	備 考
						実施前	実施後		
H21	上川北	町	剣 淵	全	農業・生活	1	0	-1	
				全	総 合	0	1	+1	
	(小計)		1校						
H22	渡 島	道	函 館 商 業	全	情報処理	2	1	-1	
				全	国際経済	2	1	-1	
				全	会計システム	0	1	+1	
	空知南	道	岩見沢西	全	人間生活	1	0	-1	
				全	普 通	3	4	+1	
	胆振西	道	室 蘭 工 業	全	土 木	1	0	-1	
				全	材料技術	1	0	-1	
全	環境土木	0	1	+1					
	(小計)		3校						
H23	-								
計			4校						

(8) 産業キャンパス

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学科)	募集学級数	備 考
H21	上川北	道	新 設 校	全	生活文化	1	名寄光凌(母体校)・名寄農業の再編 名寄農業の施設等を産業キャンパスとして活用
				全	電子機械	1	
				全	建築システム	1	
				全	酪農科学	1	
	(小計)		1校				
H22	-						
H23	-						
計			1校				

平成21～23年度高校配置計画/定時制課程(学校名の前の 印は、平成19年度に決定した配置計画からの変更。)

実施年度	学 区	設置	学 校 名	課程	学 科 (学科名は小学科)	募集学級数		学級増減数	1学年総学級数
						実施前	実施後		
H21	石 狩	道	札幌工業	定	設備工業	1	0	-1	4学級 3学級
	網走中	市	北見仁頃	定	普 通	1	0	-1	1学級 0学級
	(小計)		2校					-2	
H22	-								
H23	後 志	道	小樽潮陵	定	普 通	1	1	±0	1学級(2校の定時制課程を再編)
			小樽商業	定	商 業	1	0	-1	1学級 0学級
	(小計)		1校					-1	
計			3校					-3 (-120)	

中 学 校 卒 業 者 推 計 表 (20 年 推 計)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
石 狩	21,680	21,062	21,976	20,723	20,859	20,673	20,393	19,716
		618	+ 914	1,253	+ 136	186	280	677
渡 島	4,108	4,141	3,964	3,787	3,806	3,768	3,667	3,586
		+ 33	177	177	+ 19	38	101	81
檜 山	404	413	370	336	360	352	326	310
		+ 9	43	34	+ 24	8	26	16
後 志	2,084	1,984	2,032	1,890	1,849	1,888	1,775	1,673
		100	+ 48	142	41	+ 39	113	102
空 知 南	1,824	1,751	1,613	1,600	1,523	1,480	1,490	1,391
		73	138	13	77	43	+ 10	99
空 知 北	1,398	1,372	1,407	1,300	1,244	1,214	1,195	1,180
		26	+ 35	107	56	30	19	15
上 川 南	4,141	4,113	4,089	3,930	3,951	3,855	3,894	3,876
		28	24	159	+ 21	96	+ 39	18
上 川 北	670	555	604	574	601	568	581	507
		115	+ 49	30	+ 27	33	+ 13	74
留 萌	553	469	493	434	419	424	413	376
		84	+ 24	59	15	+ 5	11	37
宗 谷	706	637	606	534	595	521	526	545
		69	31	72	+ 61	74	+ 5	+ 19
網 走 中	1,703	1,569	1,549	1,546	1,501	1,495	1,412	1,388
		134	20	3	45	6	83	24
網 走 東	706	645	642	621	585	636	608	562
		61	3	21	36	+ 51	28	46
網 走 西	685	632	612	594	585	626	579	517
		53	20	18	9	+ 41	47	62
胆 振 西	1,715	1,766	1,742	1,677	1,715	1,582	1,645	1,608
		+ 51	24	65	+ 38	133	+ 63	37
胆 振 東	2,062	2,118	1,973	2,001	1,987	1,965	1,897	1,898
		+ 56	145	+ 28	14	22	68	+ 1
日 高	757	736	769	697	683	683	648	567
		21	+ 33	72	14	± 0	35	81
十 勝	3,632	3,406	3,501	3,345	3,420	3,148	3,386	3,169
		226	+ 95	156	+ 75	272	+ 238	217
釧 路	2,587	2,375	2,574	2,255	2,232	2,148	2,116	1,955
		212	+ 199	319	23	84	32	161
根 室	924	817	878	806	811	802	773	731
		107	+ 61	72	+ 5	9	29	42
合 計	52,339	50,561	51,394	48,650	48,726	47,828	47,324	45,555
		1,778	+ 833	2,744	+ 76	898	504	1,769

中学校卒業者数は、平成20年5月1日現在の小学校1年生から中学校3年生までの在籍児童・生徒数を基に、過去の社会的増減等を勘案した推計値。

平成20年は実数、平成21年以降の上段は中卒者数、下段は前年比増減。

公立高等学校配置計画(平成21年度～23年度)学区別個表

石狩学区高校配置計画

区分		H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計
旧石狩第1～7学区中卒者数		21,680	21,062	21,976	20,723	20,859	20,673	20,393	19,716	1,964
対前年増減			618	+ 914	1,253	+ 136	186	280	677	
旧	石 狩 第 1	3,973	3,955	4,103	3,916	3,917	3,776	3,759	3,582	391
対前年増減			18	+ 148	187	+ 1	141	17	177	
旧	石 狩 第 2	4,168	4,024	4,210	3,965	3,953	3,762	3,718	3,702	466
対前年増減			144	+ 186	245	12	191	44	16	
旧	石 狩 第 3	2,160	2,078	2,156	2,191	2,097	2,209	2,124	2,058	102
対前年増減			82	+ 78	+ 35	94	+ 112	85	66	
旧	石 狩 第 4	3,660	3,500	3,659	3,340	3,408	3,379	3,344	3,134	526
対前年増減			160	+ 159	319	+ 68	29	35	210	
旧	石 狩 第 5	3,774	3,616	3,733	3,517	3,582	3,585	3,634	3,480	294
対前年増減			158	+ 117	216	+ 65	+ 3	+ 49	154	
旧	石 狩 第 6	1,580	1,562	1,650	1,533	1,541	1,590	1,501	1,504	76
対前年増減			18	+ 88	117	+ 8	+ 49	89	+ 3	
旧	石 狩 第 7	2,365	2,327	2,465	2,261	2,361	2,372	2,313	2,256	109
対前年増減			38	+ 138	204	+ 100	+ 11	59	57	
学区	学校名	平成20年度の状況			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し	摘要
		普通	職業	計						
旧石狩第1	札幌南	8		8	-2				4年間で16～17学級相当の調整が必要 札幌市内については中卒者数の減にあわせて引き続き再編を実施 欠員を生じている学校については、別途検討が必要	
	単 *札幌旭丘	8		8	-5					
	札幌南陵	8		8	1			普 2		
	*札幌藻岩	8		8						
	*札幌啓北商		商 6	6	-2					
	札幌月寒	8		8	-1					
	*札幌平岸	8		8	-3					
旧石狩第2	札幌東	8		8						
	札幌白石	8		8		普通科単位制導入 (計画変更)				
	札幌白陵	6		6	38			普 2		
	札幌啓成	8		8	-1					
	札幌厚別	8		8	-2			普 2		
	札幌東商業		商 8	8						
	札幌真栄	8		8				普 2		
	札幌平岡	8		8		フィールド制導入				
	*札幌清田	8		8						
旧石狩第3	札幌丘珠	8		8	-2	フィールド制導入				
	札幌東陵	7		7			普 +1			
	札幌東豊	7		7	-5		普 +1			
	*札幌開成	8		8						

学区	学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し	摘要
		普通	職業	計						
旧石狩第4	札幌北	8		8	-3					
	札幌北陵	8		8						
	札幌篠路	8		8		普 1	普 +1	普 1		
	札幌拓北	8		8	-1	普 1	普 +1	普 1		
	札幌国際情報	4	工・商 4	8	-1					
	*札幌新川	8		8	-1					
	札幌工業		工 8	8	-2					
	〔札幌工業〕		〔工〕 ⁽⁴⁾	〔4〕 ⁽⁹⁹⁾		〔工 1〕 (計画変更)				
	総 石狩翔陽	8		8						
	石狩南	8		8						
	浜益	1		1	39	普 1				
	当別	3	農・家 2	5	1					
旧石狩第5	札幌西	8		8	-1					
	札幌西陵	8		8	-3	普 1	普 +1			
	札幌琴似工業		工 8	8						
	単 札幌手稲	8		8	-1					
	札幌稲西	6		6	1		普 +1	普 7		
	札幌稲北	7		7				普 7		母体校
	新設校							普 + 7 フィールド制導入		
	札幌稲雲	7		7	-2					
旧石狩第6	江別	6	商・家 3	9	-1			普 1		
	フ 野幌	9		9				普 1		
	大麻	9		9	-1			普 1		
旧石狩第7	千歳	7	商 2	9	1					
	千歳北陽	7		7	3		普 +1			
	恵庭南	8		8						
	恵庭北	8		8	3					
	北広島	9		9	-2			普 1 普通科単位制導入		
	北広島西	8		8	1					
	47校	319	41	360	46	普 4 〔工 1〕	普 + 7	普 + 7 普 28		

注 1 石狩学区については平成21年度以降通学区改正により1学区化されるが、中卒者数は旧学区の分も参考表示。

注 2 学科種別の「普通」には、普通科のほか、総合学科、理数、外国語、体育等の専門学科を含む。(以下同)

注 3 学校名の「単」は普通科単位制、「総」は総合学科、「フ」はフィールド制、「中高」は連携型中高一貫教育校、「地」は地域キャンパス校。(以下同)

注 4 学校名の*は市町村立学校。(以下同)

注 5 []は定時制課程(計欄には含まない、関係学校のみ表示)。(以下同)

注 6 平成20年度募集学級数の「 」表示は、第2次募集後の学級減を実施したことを示す。(以下同)

注 7 「平成24～27年度までの見通し」欄の学級数の調整については平成27年度と平成23年度の中卒者数の比較により算出。(以下同)

渡島学区高校配置計画

区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計	
学区内中卒者数	4,108	4,141	3,964	3,787	3,806	3,768	3,667	3,586	522	
対前年増減		+ 33	177	177	+ 19	38	101	81		
函館市中卒者数	(2,672)	(2,558)	(2,538)	(2,440)	(2,341)	(2,412)	(2,285)	(2,270)	402	
対前年増減		114	20	98	99	+ 71	127	15		
北斗市中卒者数	(468)	(546)	(496)	(485)	(532)	(503)	(503)	(500)	32	
対前年増減		+ 78	50	11	+ 47	29		3		
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 ~ 2 7 年度までの見通し		摘要
	普通	職業	計							
函館中部	6		6	-1				4年間で3~4学級相当の調整が必要 函館市内については再編を検討することとし、定時制課程の配置のあり方も含めた検討が必要		
函 館 西	5		5	1			普 1			
函館稜北	5		5				普 1			
単 * 市立函館	8		8	-1						
函館水産		水 4	4	1						
函館商業		商 6	6	-1		商 1 (学科転換)				福島商業の センター校
函館工業		工 6	6							
戸 井	1		1	18						
南 茅 部	2		2	37						
上 磯	2		2	3						
七 飯	3		3	-1						
大野農業		農 4	4	22						
松 前	2		2	12						
木 古 内	1		1	15		普 1				
* 知 内	2		2	42						
地 福島商業		商 1	1	8						
八 雲	3	商 1	4	49						熊石の センター校
熊 石	1		1	14	地域キャンパス校化					
総 森	4		4	32						
中高 長万部	1	商 1	2	44			商 1			
20校	46	23	69	294		普 1、商 1	普 2、商 1			

檜山学区高校配置計画

区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計	
学区内中卒者数	404	413	370	336	360	352	326	310	94	
対前年増減		+ 9	43	34	+ 24	8	26	16		
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 ~ 2 7 年度までの見通し		摘要
	普通	職業	計							
単 江 差	4 3		3	2	普 + 1 (計画変更)			4年間で0~1学級相当の調整が必要		H20二次募集 後学級減
中高 上ノ国	1		1	13	中高一貫教育終了 (計画変更)					
総 檜山北	3		3	28						
奥 尻	1		1	22						
*瀬棚商業		商 1	1	29						
5校	9 8	1	9	94	普 + 1					

後志学区高校配置計画

区分		H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計		
学区内中卒者数		2,084	1,984	2,032	1,890	1,849	1,888	1,775	1,673	411		
対前年増減			100	+ 48	142	41	+ 39	113	102			
小樽市中卒者数		(1,147)	(1,077)	(1,102)	(1,034)	(979)	(1,024)	(951)	(910)	237		
対前年増減			70	+ 25	68	55	+ 45	73	41			
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 ~ 2 7 年度までの見通し		摘要		
	普通	職業	計									
小樽潮陵	7		7	-2				4年間で3～4学級相当の調整が必要 小樽市内について、職業学科の配置のあり方を含め、再編を検討				
小樽桜陽	7		7	-2	普 1		普通科単位制導入					
小樽商業		商 4	4	9			商 1					
小樽工業		工 4	4	-2			工 1					
小樽水産		水 4	4	-3								
〔小樽潮陵〕	〔1〕		〔1〕	〔34〕			〔商 1〕					
〔小樽商業〕		〔商〕〔1〕	〔1〕	〔30〕								
古 平	1		1	23		普 1						
仁木商業		商 2	2	23		商 2						
余 市	1	農 1	2	38		普 1、農 1						母体校
新設校					総合学科設置 総 + 4							
岩 内	4 3	商 1	4	7					H20二次募集後学級減 寿都のセンター校			
寿 都	1		1	9	地域キャンパス校化							
共 和	1		1	9								
倶 知 安	5		5	11		普通科単位制導入 (計画変更)			蘭越の センター校			
地 蘭 越	1		1	4								
倶知安農業		農 1	1	8								
14校	28 27	17	44	132	普 1	普 2、商 2 農 1 総 + 4	商 1、工 1 〔商 1〕					

空知南学区高校配置計画

区分		H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計
学区内中卒者数		1,824	1,751	1,613	1,600	1,523	1,480	1,490	1,391	433
対前年増減			73	138	13	77	43	+ 10	99	
岩見沢市中卒者数		(891)	(872)	(818)	(821)	(786)	(767)	(800)	(736)	155
対前年増減			19	54	+ 3	35	19	+ 33	64	
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数				欠員	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 ~ 2 7 年度までの見通し	摘要
	普通	職業	計							
岩見沢東	6		6						4年間で4～5学級相当の調整が必要 由仁商業高校の募集停止に伴い、学区内南地区の再編について検討が必要	母体校検討
岩見沢西	3	家 1	4	-1		学科転換 家 普 普通科単位制導入				
岩見沢農業		農 7	7	-3						
*岩見沢緑陵	4	商 2	6							
美 唄	2	農 商 家 3	5	73			普 2、農 1 商 1、家 1			
美唄工業		工 3	3	52		工 1	工 2			
新設校							総合学科設置 総 + 5			
美唄聖華		看 2	2	-1						
月 形	2		2	22						
三 笠	1		1	22		普 1				
夕 張	2		2	23						
長 沼	2		2							
栗 山	4		4	23						
由仁商業		商 1	1	19	商 1					
南 幌	2		2	1						
14校	28	19	47	230	商 1	普 1、工 1	普 2、農 1 商 1、家 1 工 2 総 + 5			

空知北学区高校配置計画

区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計	
学区内中卒者数	1,398	1,372	1,407	1,300	1,244	1,214	1,195	1,180	218	
対前年増減		26	+ 35	107	56	30	19	15		
滝川市中卒者数	(408)	(401)	(418)	(377)	(392)	(351)	(363)	(351)	57	
対前年増減		7	+ 17	41	+ 15	41	+ 12	12		
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 ~ 2 7 年度までの見通し		摘要
	普通	職業	計							
滝川	6		6	7				4年間で2～3学級相当の調整が必要 滝川市内について、職業学科を含めた再編を検討		
滝川工業		工 3	3	32			工 1			
*滝川西	3	商 4	7	-2						
単砂川	4		4	14						
奈井江商業		商 2	2	32						
新十津川農業		農 1	1	13						
芦別	4	商 1	5	60						
赤平	1		1	3						
深川西	4		4	5						
深川東		農・商 4	4	28						
10校	22	15	37	192			工 1			

上川南学区高校配置計画

区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計
学区内中卒者数	4,141	4,113	4,089	3,930	3,951	3,855	3,894	3,876	265
対前年度増減		28	24	159	+ 21	96	+ 39	18	
旭川市中卒者数	(3,172)	(3,161)	(3,114)	(3,024)	(2,945)	(2,914)	(3,003)	(2,885)	287
対前年度増減		11	47	90	79	31	+ 89	118	
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し	摘要
	普通	職業	計						
旭川東	7		7					4年間で0～1学級相当の調整が必要 旭川市内において再編を検討するとともに、周辺町村においても配置について検討が必要	母体校
旭川西	6		6	-3					
単 旭川北	6		6	-1					
旭川南	5		5		普 5				
*旭川北都商業		商 3	3		商 3				
新設校				総合学科設置 総 + 6					
旭川凌雲	5		5	-1					
旭川東栄	5		5	-2		普 1			
旭川商業		商 6	6	-1					
旭川工業		工 7	7						
旭川農業		農 4	4	-3					
鷹 栖	1		1						
東 川	2		2	1					
美 瑛	2		2	-2					
愛 別	1		1	11	普 1				
中高 上 川	2		2	21					
富良野	5		5	13		普 1			
富良野緑峰		農工商 4	4	-1					
上富良野	1		1	14					
*南富良野	1		1	19					
19校	49	24	73	65	普 6 商 3 総 + 6	普 2			

上川北学区高校配置計画

区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計			
学区内中卒者数	670	555	604	574	601	568	581	507	163			
対前年度増減		115	+ 49	30	+ 27	33	+ 13	74				
士別市中卒者数	(213)	(181)	(194)	(190)	(203)	(193)	(173)	(180)	33			
対前年度増減		32	+ 13	4	+ 13	10	20	+ 7				
名寄市中卒者数	(272)	(233)	(255)	(252)	(239)	(228)	(251)	(195)	77			
対前年度増減		39	+ 22	3	13	11	+ 23	56				
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し		摘要		
	普通	職業	計									
士別翔雲	4	商 1	5	1				4年間で1～2学級相当の調整が必要		下川商業の センター校		
地 下川商業		商 1	1	7								
名 寄	4		4	7							美深の センター校	
地 美 深	1		1	6								
名寄光凌		工・ 家	3	13	工 2、家 1						母体校	
名寄農業		農 2	2	43	農 2 産業キャンパス化							
新設校					工 + 2、家 + 1 農 + 1 (学科転換)							
中川商業		商 1	1	30								
*剣 淵		農 1	1		総合学科設置 農 総 (計画変更)							
*おといねっぶ 美術工芸	1		1									
9校	10	9	19	107	工 2、家 1 農 2 工 + 2、家 + 1 農 + 1							

留萌学区高校配置計画

区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計
学区内中卒者数	553	469	493	434	419	424	413	376	177
対前年度増減		84	+ 24	59	15	+ 5	11	37	
留萌市中卒者数	(248)	(204)	(230)	(187)	(185)	(183)	(172)	(154)	94
対前年度増減		44	+ 26	43	2	2	11	18	
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し	摘要
	普通	職業	計						
留 萌	5		5	6				4年間で1～2学級相当の調整が必要 留萌市内について、新しいタイプの高校の設置も含め、再編を検討	苫前商業のセンター校
留萌千望		商・ 工 3	3	55		工 1			
増 毛	1		1	16	普 1				
羽 幌	2		2	10					
地 苫前商業		商 1	1	5					
天 塩	2		2	20					
遠別農業		農 1	1	22					
7校	10	5	15	134	普 1		工 1		

宗谷学区高校配置計画

区分		H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計	
学区内中卒者数		706	637	606	534	595	521	526	545	161	
対前年度増減			69	31	72	+ 61	74	+ 5	+ 19		
稚内市中卒者数		(389)	(348)	(340)	(268)	(298)	(298)	(303)	(318)	71	
対前年度増減			41	8	72	+ 30		+ 5	+ 15		
学校名	平成 2 0 年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 ~ 2 7 年度までの見通し			摘要
	普通	職業	計								
稚 内	4	看 1	5	6			普 4 看 1	4年間で0~1学級相当の調整が必要			母体校 豊富のセンター校
稚内商工		商・ 工 3	3	3	商 1 (計画変更)		商 1 工 1				H21 商業科 1 事務情報科 1
新設校						看 + 1 + 5 (学科構成検討)					
豊 富	1		1	12	地域キャンパス校化						
浜 頓 別	2		2	19							
枝 幸	2		2	7							
利 尻	1	商 1	2	36							
礼 文	1		1	21							
7校	11	5	16	104	商 1		普 4、看 1 商 1、工 1 看 + 1、+ 5 (学科 構成検討)				

網走中学区高校配置計画

網走中学区高校配置計画											
区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計		
学区内中卒者数	1,703	1,569	1,549	1,546	1,501	1,495	1,412	1,388	315		
対前年度増減		134	20	3	45	6	83	24			
北見市中卒者数	(1,315)	(1,152)	(1,180)	(1,169)	(1,181)	(1,098)	(1,059)	(1,047)	268		
対前年度増減		163	+ 28	11	+ 12	83	39	12			
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し		摘要	
	普通	職業	計								
北見北斗	6		6	-2				4年間で3～4学級相当の調整が必要		常呂の センター校	
北見柏陽	6		6		普通科単位制導入						
北見緑陵	6		6		普 1 (フィールド制導入) (計画変更)						
北見工業		工 4	4								
北見商業		商 4	4	8							
置 戸		福 1	1	1							
総 留 辺 薬	3		3	24							
佐 呂 間	2 1		1	3	普 + 1 (計画変更)						H20二次募集 後学級減
常 呂	2 1		1	12	地域キャンパス校化 (計画変更)						H20二次募集 後学級減
訓 子 府	2		2	24							
津 別	2		2	27							
美 幌	2		2	-3			普 2				
美幌農業		農 3	3	44			農 3				母体校
新設校							普 + 2 農 + 2 (学科転換検討)				
(*北見仁頃)	[1]		[1]	[33]	[普 1]						
13校	31 29	12	41	138	普 + 1 普 1 [普 1]		普 2、農 3 普 + 2、農 + 2				

網走東学区高校配置計画

網走東学区高校配置計画										
区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計	
学区内中卒者数	706	645	642	621	585	636	608	562	144	
対前年度増減		61	3	21	36	+ 51	28	46		
網走市中卒者数	(381)	(377)	(362)	(345)	(311)	(348)	(345)	(319)	62	
対前年度増減		4	15	17	34	+ 37	3	26		
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し	摘要	
	普通	職業	計							
単 網走南ヶ丘	5		5	-2				4年間で1～2学級相当の調整が必要	清里の センター校	
網走桂陽	2	商 2	4	2						
女 満 別	2		2	27						
総 斜 里	3		3	17						
清 里	2	1	1	9	地域キャンパス校化 (計画変更)					H20二次募集 後学級減
小 清 水	2	1	1	18						H20二次募集 後学級減
6校	16 14	2	16	71						

網走西学区高校配置計画

網走西学区高校配置計画									
区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計
学区内中卒者数	685	632	612	594	585	626	579	517	168
対前年度増減		53	20	18	9	+ 41	47	62	
遠軽町中卒者数	(206)	(212)	(187)	(198)	(195)	(197)	(187)	(162)	44
対前年度増減		+ 6	25	+ 11	3	+ 2	10	25	
紋別市中卒者数	(248)	(201)	(221)	(200)	(191)	(205)	(203)	(166)	82
対前年度増減		47	+ 20	21	9	+ 14	2	37	
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し	摘要
	普通	職業	計						
遠 軽	6		6	13		普 1	普通科単位制導入	4年間で1～2学級相当の調整が必要	
紋 別	4	商・ 工 2	6	18					興部の センター校
興 部	1		1	5	地域キャンパス校化				
滝 上	1		1	16					
雄 武	2		1	1	普 + 1 (計画変更)				H20二次募集 後学級減
中高 湧 別	2		2	23					
6校	16 15	2	17	76	普 + 1	普 1			

胆振西学区高校配置計画

区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計	
学区内中卒者数	1,715	1,766	1,742	1,677	1,715	1,582	1,645	1,608	107	
対前年度増減		+ 51	24	65	+ 38	133	+ 63	37		
室蘭市中卒者数	(779)	(757)	(706)	(747)	(748)	(700)	(747)	(725)	54	
対前年度増減		22	51	+ 41	+ 1	48	+ 47	22		
登別市中卒者数	(459)	(486)	(525)	(511)	(470)	(462)	(457)	(433)	26	
対前年度増減		+ 27	+ 39	14	41	8	5	24		
伊達市中卒者数	(335)	(362)	(350)	(286)	(341)	(303)	(305)	(316)	19	
対前年度増減		+ 27	12	64	+ 55	38	+ 2	+ 11		
学校名	平成 2 0 年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 ~ 2 7 年度までの見通し		摘要
	普通	職業	計							
室 蘭 栄	6		6	-1				4年間で1~2学級相当の調整が必要 伊達市内において再編を検討するとともに、 周辺町村においても配置について検討が必要		
単 室蘭清水丘	5		5	-1						
総 室蘭東翔	5		5							
室蘭工業		工 6	6	-4		工 1 (学科転換)				
登別青嶺	4		4	1						
伊 達	5		5	24			普 1			
伊達緑丘	4		4	22						
虻 田		商 2	2	39						
*洞 爺		家 1	1	20						
*壮 警		農 1	1	20						
10校	29	10	39	120		工 1	普 1			

胆振東学区高校配置計画

区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計	
学区内中卒者数	2,062	2,118	1,973	2,001	1,987	1,965	1,897	1,898	164	
対前年度増減		+ 56	145	+ 28	14	22	68	+ 1		
苫小牧市中卒者数	(1,644)	(1,708)	(1,597)	(1,608)	(1,617)	(1,578)	(1,525)	(1,564)	80	
対前年度増減		+ 64	111	+ 11	+ 9	39	53	+ 39		
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し		摘要
	普通	職業	計							
苫小牧東	7		7					4年間で1～2学級相当の調整が必要		厚真の センター校
苫小牧西	4		4							穂別の センター校
苫小牧南	5		5		普通科単位制導入					
苫小牧工業		工 6	6							
苫小牧総合経済		商 4	4							
白老東	3		3							
地厚真	1		1	4						
穂別	1		1	11	地域キャンパス校化					
追分	2		2	-7		普 1				
中高 鶴川	2		2	27						
10校	25	10	35	35		普 1				

日高学区高校配置計画

区分		H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計			
学区内中卒者数		757	736	769	697	683	683	648	567	190			
対前年度増減			21	+ 33	72	14		35	81				
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し			摘要		
	普通	職業	計										
静 内	5		5	9	普通科単位制導入 (計画変更)			4年間で3～4学級相当の調整が必要 新しいタイプの高校の設置について、再編も含めた検討が必要			平取の センター校		
静内農業		農 2	2	4									
富 川	1	商 1	2	35									
地 平 取	1		1	1									
浦 河	4		4	35									
様 似		商 2 1	1	5									H20二次募集 後学級減
中高 *えりも	2		2	43									
7校	13	5 4	17	132									

十勝学区高校配置計画

区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計
学区内中卒者数	3,632	3,406	3,501	3,345	3,420	3,148	3,386	3,169	463
対前年度増減		226	+ 95	156	+ 75	272	+ 238	217	
帯広市中卒者数	(1,697)	(1,647)	(1,603)	(1,601)	(1,610)	(1,486)	(1,563)	(1,449)	248
対前年度増減		50	44	2	+ 9	124	+ 77	114	
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し	摘要
	普通	職業	計						
帯広柏葉	8		8	2	普 1			4年間で3～4学級相当調整が必要 再編も含めた定員調整や新しいタイプの高校の設置の検討が必要	
単 帯広三条	8		8	1	普 1				
帯広緑陽	5		5	-2					
帯広工業		工 4	4						
帯広農業		農 5	5	1					
*帯広南商業		商 5	5						
音 更	4		4						
芽 室	4		4						
幕 別	2		2	11					
上 土 幌	2		2	18					
*土 幌		農 2	2	14					
総 清 水	4		4	30					
新 得	2		2	33					
中高 鹿 追	2		2	3					
更別農業		農 2	2	24					
大 樹	2		2	25					
中高 広 尾	2		2	11					
総 池 田	3		3	11					
本 別	2		2						
足 寄	2		2	23					
20校	52	18	70	205	普 2				

釧路学区高校配置計画

区分		H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計		
学区内中卒者数		2,587	2,375	2,574	2,255	2,232	2,148	2,116	1,955	632		
対前年度増減			212	+ 199	319	23	84	32	161			
釧路市中卒者数		(1,791)	(1,697)	(1,849)	(1,603)	(1,577)	(1,547)	(1,517)	(1,423)	368		
対前年度増減			94	+ 152	246	26	30	30	94			
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し			摘要	
	普通	職業	計									
釧路湖陵	7		7	-4	普 1	普 + 1	普 1	4年間で7～8学級相当の調整が必要 釧路市内及び周辺町村において再編を検討				
単 釧路江南	7		7	-2			普 1					
釧路商業		商 6	6	-1	商 1	商 + 1	商 1					
釧路工業		工 7	7	-2	工 1	工 + 1	工 1					
総 釧路明輝	5		5	1								
フ *釧路北陽	6		6	1								
釧路東	5		5	-4	普 1	普 + 1	普 1					
阿 寒	2		2	34								
白 糠	3		3	9								
総 標 茶	3		3	11								
弟子屈	2		2	24								
厚岸水産		水 1	1	26	水 1							母体校
厚岸潮見	2		2	24	普 2							
新設校					普 + 2、水 + 1							
*霧多布	2		2	30								
14校	44	14	58	147	普 4、商 1 工 1、水 1 普 + 2、水 + 1	普 + 2 商 + 1、工 + 1	普 3 商 1、工 1					

根室学区高校配置計画

区分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	計	
学区内中卒者数	924	817	878	806	811	802	773	731	193	
対前年増減		107	+ 61	72	+ 5	9	29	42		
根室市中卒者数	(319)	(298)	(316)	(279)	(279)	(279)	(269)	(217)	102	
対前年増減		21	+ 18	37			10	52		
学校名	平成20年度の状況 学科及び募集学級数			欠員	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24～27年度までの見通し		摘要
	普通	職業	計							
根 室	3	商 2	5	-1				4年間で1～2学級相当の調整が必要 根室市内について新しいタイプの高校の設置も含め、再編を検討		
根 室 西	3		3	37			普 1			
別 海	3	農 1	4	37						
中 標 津	4	商 2	6							
標 津	2		2	30						
*中標津農業		農 2	2	42						
中高 羅 白	2		2	23						
7校	17	7	24	168			普 1			

《全学区共通事項》

平成21年度以降の各通学区域における生徒の進路動向を見極めて、平成21年度以降毎年度再検討するとともに、新たに計画に反映させるものとする。